

県の事業を活用して

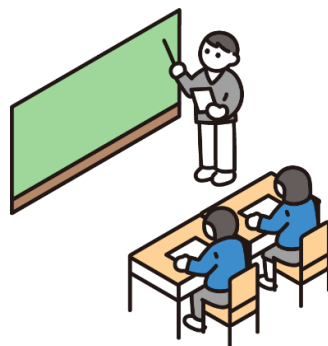
ハンセン病問題を学びませんか

岡山県では、ハンセン病問題の啓発のため、学校での語り部講演会や、療養所での研修等に使える補助金など、様々な事業を行っています。ハンセン病問題の学習にぜひご活用ください。

語り部講演会

県内の学校にて、ハンセン病療養所入所者（語り部）などを講師とした講演会を行います。

実施時期（予定）： 7月～2月
（実施校の募集は教育庁などを通して4月～5月に行います。）



地域交流促進事業

県内の団体（市町村、学校、町内会等）が行う、県内のハンセン病療養所の訪問や、入所者などを講師とする講演会などに対して、補助金を交付します。

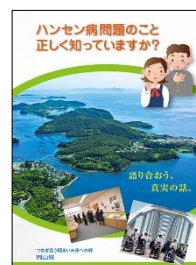
補助対象： 講師謝金、バス代、献花代 など
補助金額： 5万円（上限）
実施時期： 通年（要事前申請）



ホームページはこちら

小冊子「ハンセン病問題のこと正しく知っていますか？」

ハンセン病問題の啓発・学習用小冊子「ハンセン病問題のこと正しく知っていますか？」では、写真を多く使い、児童生徒と同年代の入所者が作った詩や作文、語り部の証言など、子どもにも大人にも分かりやすい内容となっています。
郵送を希望する場合は、下記問い合わせ先へご連絡ください。また、ホームページからダウンロードすることもできます。



ホームページ
はこちら

➡ 裏面に続きます

啓発動画や啓発パネルの活用

ハンセン病問題の学習に活用できる、啓発動画や啓発パネルを作成し、ホームページでの公開や貸出をしています。

啓発動画

ハンセン病問題について、若い世代でも理解しやすいよう、啓発動画を作成し、活用しています。

おかやまハンセン病啓発WEBには、ハンセン病に関する基礎知識の動画や入所者の体験をもとにしたアニメーション動画、語り部証言動画といった幅広い動画を掲載しています。

また、以前作成した啓発DVDを希望する学校などに貸し出しています。貸出を希望する場合は下記問い合わせ先に御連絡ください。

DVDは県立図書館でも貸し出しています。



啓発パネル

ハンセン病問題に関する基礎知識や、県内の療養所(長島愛生園、邑久光明園)の歴史や療養所での暮らしなどを分かりやすく説明しています。

希望する学校などに貸し出しを行っていますので、授業の教材やイベントでの展示などに是非ご活用ください。

詳しくは下記問い合わせ先へお問い合わせください。

